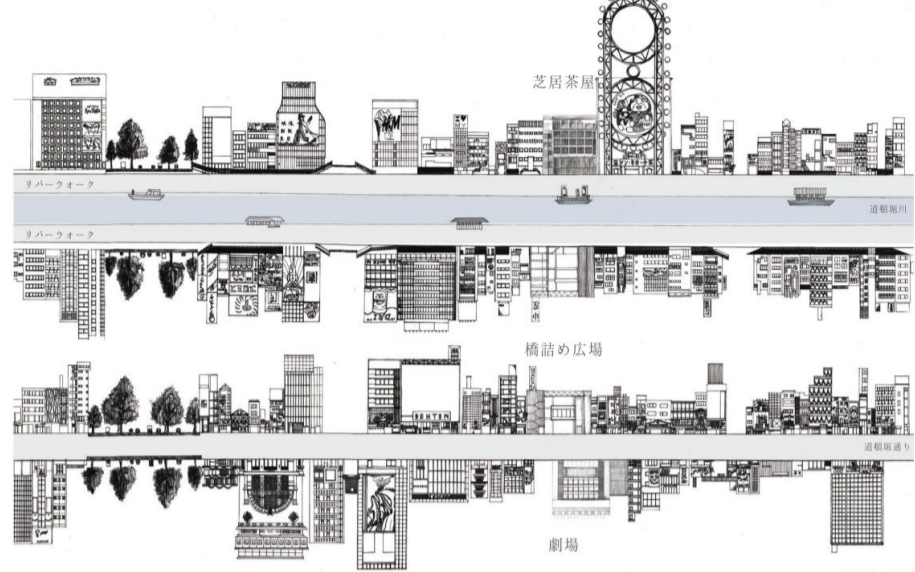
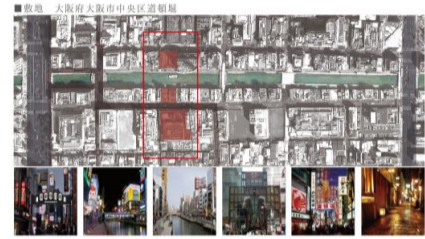


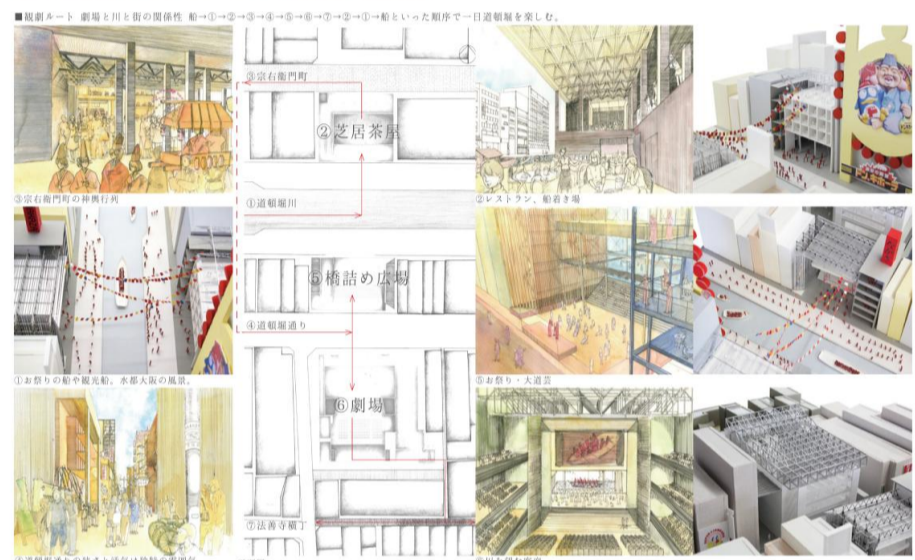
LOVE OF THE CITY -道頓堀サーヴェイによる環境再編-



立面図 1:1500



場所と人間の結びつきは何だろうか。そこからスタートした私の卒業設計は、没場所性を越えた建築の模索に終始した。大阪のイメージをつくりだす道頓堀は、劇場街としての歴史を持つ。しかし空襲や高度経済成長により、消費社会にのみこまれ看板まみれになった道頓堀は、一見すると場所性を失いつつあるように見える。しかし私が街並を描き、歴史を調べ、サーヴェイを行なっていくと、人々の愛着による歴史の継承や現状改善への意識をいくつも発見することができた。その中でも目にした要素は、劇場・水辺・様々な祭りである。そこで、様々な要素が混在する都市空間に分棟形式の劇場を設計した。派手な街並に埋没しつつも、水辺や都市と強く結びついていた都市経験を伴った観劇文化の再構築を行うこと、また、祭りの場として地域に開放することによって、非日常性を日常に引きこむこと、そして場所性を獲得することを目指した。



LOVE OF THE CITY -水都サーヴェイ-

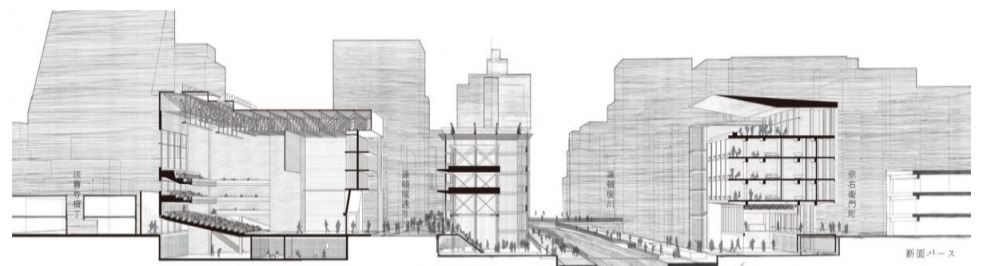
(1) 研究旅行のテーマ「アジアの水都のデザインサーヴェイ / 生活と自然との関係」

私の卒業制作は、水都大阪の川と文化の関係性を復興するといったものですが、そのテーマにいたった経緯をまず説明致します。
 2010年上京した際、大都会の自然との切り離された実感に違和感を持ちました。東京も川とともに築えてきて、それが人口過多や経済成長によってつぶされてきているという事実が大変な衝撃がありました。
 2011年 Italy Venice 訪問では、2日間のみの滞在でしたが、車のついたものに一切のらない生活に開放感を感じ、自然と生活の関係性の大切さに気付きました。
 2014年東京工業大学卒業制作では、水都大阪の川と文化と建築の関係性を考える中で、川とともにある文化は川が必要不可欠な要素であるということ、また、日本の経済成長による弊害を実感しました。
 2014年8月 Italy Venice 一週間滞在する予定があります。これはスイスのメントリゾの大学と東工大のワークショップで、スイス/メントリゾに一月、イタリア/ベニスに1週間滞在するものです。スイスの山中の山村見学も楽しみにしていますが、ベニスにおいては、1週間の中で観光地としてのみではなくそこで生活や建物川との関係性が、前回訪れた時よりも鮮明に見えてくるのではないかと予想しています。
 2015年ヨーロッパに留学を考えているので、アムステルダムやブルッヘ、ストックホルム等の都市を見て回ることを楽しみにしています。
 このように、水都というものを考えてきて、これからも見てまわりたいと考えている私ですが、今回の研究旅行では、アジアの水都の生活と結びついた川の役割と、建築がどういった風に使われているのかを調査したいと思っています。ヨーロッパの街並は大変きれいなものが多いですが、アジアにはそれは違った小さいスケールの、生活の雰囲気を感じてみたい。文化としても日本と近く、アジアの水都を見学することは、大変興味深いものになると予想されます。
 「アジアの水都のデザインサーヴェイ / 生活と自然との関係」というテーマで、実測かスケッチを行い、自然との関係性の中で都市や生活を位置づけて分析することを目指します。そして、日本の水都や、海外のものとの比較検討するなかで、水のつくり出す豊かな風景について研究します。

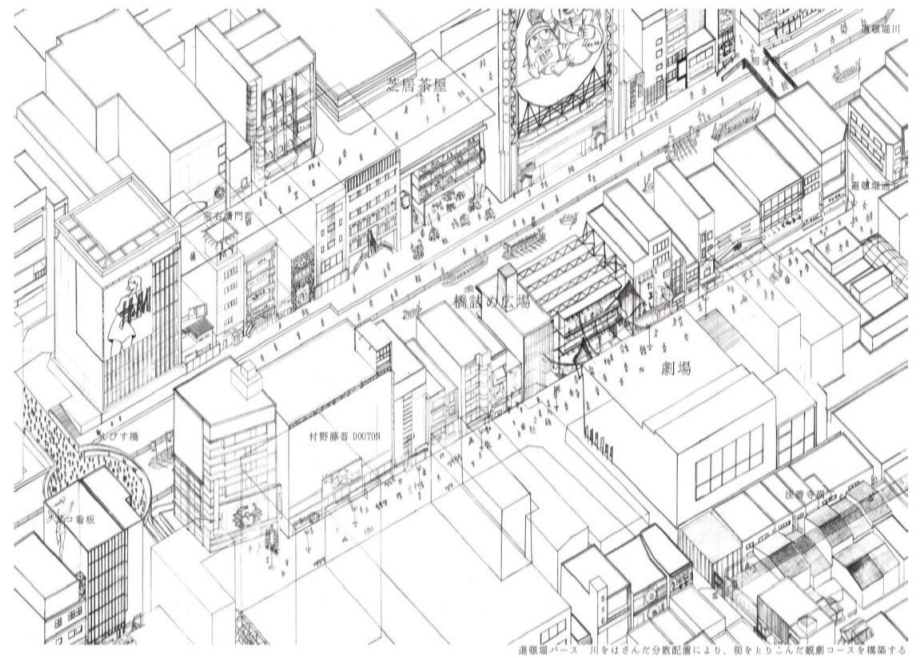


(2) 訪問予定の外国の都市・街並み・建築物の内容

中国/蘇州「東洋のベネチア」
 タイ/バンコク「水上マーケット」
 蘇州
 中国江蘇省にある蘇州市。中国の歴史の中で有数の有名な都市。呉の時代からの古い歴史の町で、隋代で発展している。上海から近く古代は川の交通、今は陸路の国道や、新幹線、鉄道などによって全国へとつながる主要な路線の経路地。首都になった時期もあり旧市街はその風格を留めさせるものである。
 水路は昔から地元の人々の生活に密着しているので、中国の長い歴史と街並、生活の関係性を観察します。



劇場
 劇場としての道頓堀
 劇場として栄えた道頓堀は、かつて、川と密接につながった観劇文化が存在した。庶民の娯楽は道頓堀を舞台に繰り出された。この劇場は、船でやってきて、芝居小屋に出迎えられる。芝居小屋は、観劇する人々の集まる場所。芝居小屋は、観劇する人々の集まる場所。芝居小屋は、観劇する人々の集まる場所。
橋詰め広場
 祭り文化と道頓堀
 祭り文化は道頓堀の重要な要素である。川を渡りながら、祭り文化は道頓堀の重要な要素である。川を渡りながら、祭り文化は道頓堀の重要な要素である。
芝居茶屋
 芝居茶屋と劇場
 芝居茶屋は、劇場の重要な要素である。芝居茶屋は、劇場の重要な要素である。芝居茶屋は、劇場の重要な要素である。
水都大阪
 水都大阪の文化
 水都大阪の文化は、道頓堀の重要な要素である。水都大阪の文化は、道頓堀の重要な要素である。水都大阪の文化は、道頓堀の重要な要素である。



卒業設計のタイトルと概要

Love of the city -道頓堀サーヴェイによる環境再編-
 場所と人間の結びつきは何だろうか。そこからスタートした私の卒業設計は、没場所性を越えた建築の模索に終始した。大阪のイメージをつくりだす道頓堀は、劇場街としての歴史を持つ。しかし空襲や高度経済成長により、消費社会にのみこまれ看板まみれになった道頓堀は、一見すると場所性を失いつつあるように見える。しかし私が街並を描き、歴史を調べ、サーヴェイを行なっていくと、人々の愛着による歴史の継承や現状改善への意識をいくつも発見することができた。その中でも着目した要素は、劇場・水辺・様々な祭りである。そこで、様々な要素が混在する都市空間に分棟形式の劇場を設計した。派手な街並に埋没しつつも、水辺や都市と強く結びついていた都市経験を伴った観劇文化の再構築を行うこと、また、祭りの場として地域に開放することによって、場所性を獲得することを目指した。

研究旅行のテーマと訪問予定の国(都市)

アジアの水都のデザインサーヴェイ / 生活と自然との関係
 中国/蘇州「東洋のベネチア」
 タイ/バンコク「水上マーケット」
 このテーマで、アジアの都市を実際に訪れ実測かスケッチを行い、自然との関係性の中で都市や生活を位置づけて分析することを目指します。そして、日本の水都や、海外のものとの比較検討するなかで、水のつくり出す豊かな風景について研究します。